

# やまなみ

## 新年のご挨拶

支部長 西野 大 樹

新年明けましておめでとうございます。本年も宜しくお願い致します。

ふと思えば何気ないようなこのような挨拶をもう五十年近くも続け、現在に至っています。もちろん、子どもの頃は何もわからずの挨拶でした。

今年、今年こそは、といつも希望に胸を膨らませる年始ですが、昨今の自分を、また国の情勢を見るにつけ、果たしてどうだろうかと疑問に感じることがあります。

政治経済を見ても、取り立てて良い材料はなく、まだまだ悪化の一途を辿っており、かの名画タイタニックのように、目に見えない傷に国民が気づいた頃にはすでに手遅れに近く、まさに沈没しかねない状態にあります。

一方で、アジアにおいては特に、中国が近年目覚ましい経済成長を遂げています。やはり古くは四大文明国の底力でしょうか、その飛

平成二十三年三月七日発行  
大阪府行政書士会 南大阪支部  
編集 広報担当

躍には目を見張るものがあります。

日本も戦後、高度経済成長を遂げ、現在までがむしろに走り続けたために、少し疲弊したのかもかもしれません。しかし、このまま沈んでなるか、とばかりに、国民は今、負債国の現実を直視し、増税等を苦受して、懸命に傷の修復に取りかかろうと、辛抱しようとしています。

近所を歩いていると、たまに登下校時の学生の一団と出会うことがあります。彼らは皆不安な未来を前に、それでも元気に、楽しそうに、懸命に今を生きています。その姿を見るたび、彼らのためにも、未来は明るく、輝いているものであるべきだと強く感じます。

そしておそらく、そうした気持ちこそが現在、再建に向けた取り組みに対する国民の気持ちを動かしているのだと思います。

やはり、明けましておめでとうございます、という言葉が新年には最も相応しいのでしょうか。そして絶対にあきらめず、私も今を懸命に頑張って生きようと思いません。

皆様、本年も何卒宜しくお願い致します。

### 平成二十二年 事業活動

#### 【第二回役員会】

七月三日(土)午後二時から富田林市民会館において二四名が出席し、事業活動報告と今後の支部事業活動計画の実施について検討しました。また、中山副支部長より、図書購入のアンケート結果について報告があり、図書購入の希望がなかったため、図書の購入は行わないこととなりました。午後三時四〇分に終了。

#### 【支部無料相談会担当者研修会】

八月二一日(土)午後五時半から午後七時半にかけて藤井寺市民会館において二一名が参加して支部無料相談会事例研修会を行いました。

川村晃生会員が講師となり「特定商取引に関するクーリングオフについて」、本山義一会員が講師となり「自己の無料電話相談について」、木村秀子会員が講師となり「相続に関する事例について」という内容でした。

#### 【第二回業務研修会】

八月二七日(金)午後六時半から午後八時半にかけて富田林市民会館において二六名(他支部から三名参加)が参加し、当支部の東西

正直会員(不動産鑑定士・社会保険労務士)が講師となり、①介護施設・高齢者住宅の概要と選択時の注意点。②不動産市場の現状と今後の展望。について研修を行いました。

#### 【支部対抗ボーリング大会】

八月二八日(土)、真夏の日差しが一向に衰えない最中、恒例の大坂行政書士会主催の支部対抗ボーリング大会が行われました。会場は例年どおり豊中の「新三国アルゴ」です。

大会は今回で第九回を迎え、今回は各支部十事務局の合わせて全十五チームが参加しました。

大会ルールですが、一支部あたり八名が参加しそれぞれ四名づつA・B二つのチームに分かれ、一チームが二ゲームを行います。そして二つのチームの総合得点がそれぞれの支部の成績となります。南大阪支部からは、中山・中上・

### 支部会費納入のお願い

支部会費(年三千元)未納の封筒は、同封の振込用紙にて納付をお願いします。また、振込用紙には、ご自分の会員番号を記入してください。

榎田・山本、原・森田・三浦・木村(敬称略、順不同)の八名が参加となりました。

まずは北山会長の挨拶にはじまり、ルール説明↓練習↓始球式↓競技開始と進行。毎年の事ですが、優勝を狙いかなり気合いの入った支部、とりあえず参加して楽しもうという支部、様々な温度差をかかえつつ競技は無事終了。結果はといいますと

- 団体戦
- 一位 枚方支部、二位 三島支部、三位 旭東支部、四位 西支部、五位 阿倍野支部

個人  
男子一位 山本和則(旭東支部)、女子一位 山本博美(阿倍野支部)以上です。

なお、南大阪支部は惜しくも七位(全十五チーム中)という成績でした。

昨年が下から数えた方が早いような順位でしたので、今年は大躍進といえるでしょう。

ちなみに第五位から表彰されますので、もう少し頑張れば手が届かない訳ではない位置にきていると思います。

また、個人の成績においては、当日賞(二十八日にちなみ)として当支部から個人順位第二十八位の原先生が表彰されました。それ以外にも、あと少しで表彰

に手が届きそうな成績の人も当支部の中に数名おられたので、今後が期待されます。

結果を振り返ってみると、昨年の成績から考えても相当進歩しているように思いました。このまま徐々に成績をのばしていけば、南大阪支部が上位に入賞するのにもそんなに遠い日ではないでしょう。

(榎田 啓)

【夏期研修旅行】

南大阪支部の一泊研修は、残暑の厳しい中、九月十日からの一泊二日で総勢十九名の参加となりました。

宇治川沿いにある宿舎の静山荘へ集合し、一服を終えるときさっそく研修です。今回は、四名のパネラーが「今思う事・伝えたい事」と題して、開業に至るまで・開業当初の苦労話・営業方法や顧客獲得法・失敗談・成功談等を披露した後、業務上での疑問点やアドバイスを出し合う意見交換に充てられ、「これから如何にして稼いで糧を得るか?既存の業務の次の何か?」についての意見交換では、参加者全員が真剣に行政書士の将来を模索中の印象を受けました。翌日は、早朝の涼しい内に、宇治川を遡って天ヶ瀬の吊り橋から対岸へ渡り、宇治橋を渡って宿舎へと、歴史モニュメントや鶴舎に立ち寄りながらの散歩の後に朝食

を摂り、玄関前で集合写真を撮影して解散となりました。

このまま帰宅もありですが、宇治まで来たなら平等院鳳凰堂と源氏ミュージアムは必見です。

まずは宿舎傍の平等院へ。なるほど十円玉の景色です。鳳凰堂に安置された「阿弥陀如来像」の額の水晶玉を仰ぎ見て有り難がり、そのいずれもが雲に乗り、様々な楽器を奏で舞う姿を、伸び伸びと繊細に彫り上げられた「空中供養菩薩像」に至っては、一体、一体をもっとじっくり鑑賞しないと失礼だったかもしれませぬ。



次は、「暑い、涼みたい!」の一心で「源氏物語ミュージアム」へと急ぎました。快適な館内は、千年前の源氏物語や平安時代の文化に親しめるよう、復元模型や展示物、短編映画「橋姫」の上映と趣向を凝らしてあり、源氏物語全五十四帖の中で最後の十帖にあたる「宇治十帖」の世界に浸ることが出来ました。

この華やかな源氏物語の世界から、ドアの向こうの残暑の中へ、宇治での土産を手に帰路につきました。(木村秀子)

【第三回役員会】

九月二十五日(土)午後二時から富田林市民会館において二十三名が出席し、忘年会と研修会について議事を行い、十月の行政書士制度広報月間の準備を行いました。

【行政書士制度広報月間】

十月は恒例の行政書士制度広報月間ですので、松原、藤井寺、古市、喜志、富田林、河内長野(写真)、金剛の各駅前において、綿棒の配布を行うとともに、各市役所等官公署へポスターの掲示の依頼を行いました。また、各市役所等において無料相談会を実施しました。

綿棒配りにおいては、通勤通学の人に綿棒を突き出す感じでないとなかなか受け取ってくれませぬ。中には街頭の配布物を受け取

らないことにしている人もいるように感じます。



【支部合同レクリエーション大会】

九月二十六日(日)に本会支部長主催の表題の事業が行われ、各支部の拠点から貸切バスで午前十一時に舞洲スポーツアイランドにあるロッジ舞洲キャンプ場に集合しました。

当支部から八名(西野・中山・原・出口・三浦・榎田・渡邊・横田)が参加、まずはバーベキュー大会で焼肉などを堪能し、その後、会員による護身術の実演と落語会としてビンゴゲームが行われ、一日を楽しませてもらいました。

【第四回役員会】

十一月六日(土)午後二時から富田林市民会館において十九名が出席し、事業報告と今後の忘年会、研修会の実施について議事を行いました。

【第三回業務研修会】

十二月四日(土)の午後二時から藤井寺市民会館において、かつて当支部の会員でその後弁護士となられた竹内欣士先生を講師に迎え「離婚事件の進め方」について研修会を行いました。参加人数は四十四名(内他支部から三名、奈良県の会員が二名)が参加しました。行政書士が離婚問題に関われるのは、離婚届出や公正証書作成に関する程度の方です。離婚には検討する事項が多く難しいとあらためて感じました。

【支部忘年会】

前記研修会の後、藤井寺駅前の「中華料理 欄月」において午後五時より、三十九名が参加して支部忘年会を行いました。

【新年賀詞交歓会】

一月八日(金)午後六時からホテル大阪ベイタワーにおいて、本会主催の表題の行事が行われました。

大阪府知事(代理)、国会議員を始め多くの関係者が来賓として招かれ、当支部から十三名が参加しました。

【第五回支部役員会】

一月十五日(土)午後二時から富田林市民会館において十七名が出席し、行政書士試験、首長申立などの事業報告と次年度の支部事業活動について議事を行いました。

【第四回業務研修会】

二月二六日(土)午後二時から藤井寺市民総合会館別館において二八名(内他支部から三名)が参加しました。

榎田 啓会員が講師となり、「電子定款の作成&認証業務」と「ネット集客」に関しての内容で、マーケティングの基本的考えも含まれていました。

【第六回支部役員会】

三月五日(土)午後二時から富田林市民会館において十八名が出席し、「大阪府行政書士会のパンフレット」、「支部長会主催の事業」、「本会総会」等支部連絡事項や支部行事活動報告後、前回役員会に引き続き次年度の支部事業活動について議事を行いました。

支部の事業活動予定

◎支部臨時役員会 四月九日(土)

◎支部総会 四月二十三日(土)

場所…河内長野荘にて

古代史の旅 (大阪・中河内編)

北中事務所 北中紀子  
今回は、中河内の東大阪市を旅したいと思います。

東大阪市は、まいど1号などの中小企業や、ラグビー、枚岡の梅林、石切さん、司馬遼太郎さん：等々でしょうか？

色々ある東大阪市ですが、今回は、石切箭神社(石切さん)について、ご案内致します。石切さんの御祭神は、「天照国照彦天火明櫛玉饒速日命(あまてるくにてるひこあまのほあかりくしたまにぎはやひのみこと)」「以降ニギハヤヒ」と息子の「可美真手命(うましまでのみこと)」「以降ウマシマデ)です。

御鎮座は、中世の戦火で資料が燃えてしまい、不明ですが、伝記上は神武天皇時代まで遡るそうです。当初は、もつと山の上に御鎮座していました(現在の上ノ宮)。崇神天皇の時代に下ノ宮(現在の石切さん)に「ウマシマデ」が祀られたそうです。現在の石切さんが本社となったのは、明治になつてからのことです。

ご神職さんは代々「木積氏(こづみし)」がやっておられます。この木積氏は物部氏の同族の内の

一つです。その他代表的な同族は「蘇我氏」「刑部氏」「采女氏」「弓削氏」「石上氏」「額田氏」…等々、まだまだ存在しますが、多すぎますので割愛します。

石切さんは、お百度参り・ガン封じ・デンボで有名ですが、ちなみにデンボの神さんとして有名になったのは、昭和に入ってからのことだそうです。私は一度石切さんに行きましたが、お百度参りをなさってる方が、仰山いてはりました。

御蔭神のニギハヤヒは、物部氏の祖です。天磐船(あめのいわふね)に乗り、河内国の哮峰(いかるがのみね)に降臨したと伝えられています。難儀なことに、哮峰の候補地が二つあります。一つは河内町平石の磐船神社(こちらの説を私は支持してしまいます)、もう一つは、交野市私市の磐船神社です。

ニギハヤヒは、どこからやってきたのか? はっきり資料には残ってません。ここからは推測の世界です。大神神社の御蔭神の「大物主神」と同一と言われてます。この大物主神は出雲から大神神社へやって来たという風の噂があります。そうなる、ニギハヤヒは、出雲の人ということになります。

同一人物ではナイ場合は、ニギハヤヒが大和の礎を築いたのは間

違いないです。となると、大物主神も大和を造成した神と言われます。大物主神が出雲なら、ニギハヤヒはもう一つの大和造成の中心勢力の吉備とゆうことになりません。ニギハヤヒは、藤原氏によって抹殺されてしまった神さんです。謎が多いんです。

ニギハヤヒについて、何かご存じの方は、是非是非北中行政測量事務所までご一報下さいますようお願い致します。

中河内編の旅の締めくくりの「食」ですが、東大阪市の「北川珈琲堂」さんです。北川珈琲堂さんは、中央線の高井田駅・JR高井田中央駅近くのピンクのかわいらしいお店です。今回の珈琲は、「No.2」です。ブレンドの種類は、5種類あります。北川珈琲堂さんの人気メニューです。私はお砂糖ミルクなしでは飲めないですが、コクのあるエエお味と匂いのする珈琲です。北川君の自信の珈琲と奥様手作りのお菓子がたのしめる静かなお店です。

住所：東大阪市西堤一丁目四十一  
電話：06(6782)0205  
中央大通り沿い(北行き)のピンクのお店です。ユーポスのお隣です。  
御拝読ありがとうございます  
合掌

### 囲碁同好会便り

南大阪支部囲碁同好会

寒さ厳しい折柄、会員の皆様いかがお過ごしでしょうか。指名願シーズンで、ご多忙な日々を送られている方も多いのではないのでしょうか。くれぐれもご自愛のほどお願い申し上げます。

さて、昨年7月に活動を再開しましたが、参加者が3名~4名と極端に少なく、碁会を運営するにも、たいへん厳しい状況となっています。

誠に勝手ながら、若手の皆様にご参加できる状況になるまで、また、新入会員が増え、碁会の再開を望む声があるまで休会させていただきます。

なお、藤井寺市北岡会館では、今までどおり毎週土曜日午後1時より碁会が開かれています。「当会の皆様の個人としてご参加を歓迎します」との了承を得ておりますので、ご都合がよろしければ、一度覗いてみてください。場所が分からない場合は、下記に連絡いただければ、私がお一緒しますか、地図をFAXさせていただきます。

平成23年 1月26日

庶務担当 揚村 仁彦  
TEL 072-954-7308  
FAX 072-954-7309  
E-mail yoshihiko74@kawachi.zaq.ne.jp

### 編集後記

例年二月に「やまなみ」の二回目を発行していましたが、今回は二月に支部の研修会が開催されましたので、三月の発行となりました。

今回の発行に当たり原稿を寄せいただいた会員並びに校正していただいた支部長及び広報担当幹事の方に御礼申し上げます。

(横田)

### 支部ホームページ・名簿

支部のホームページで支部会員の名簿に掲載を希望される支部会員は、下記までご連絡下さい。

申込書と振込用紙(千円/年)を送らせていただきます。

広報担当 横田 晃

TEL 072-954-9060

FAX 072-954-1391

Eメール yokotagj@kawachi.zaq.ne.jp